



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月4日
東

上場会社名 第一実業株式会社 上場取引所
 コード番号 8059 URL <https://www.djk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇野 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長代理(兼)経理部長 (氏名) 岡田 秀樹 (TEL) 03-6370-8697
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	117,530	5.0	4,888	△2.3	5,345	△1.4	3,615	6.6
2019年3月期第3四半期	111,967	△22.3	5,002	8.3	5,420	10.3	3,391	6.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 3,640百万円(43.1%) 2019年3月期第3四半期 2,544百万円(△38.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	338.47	337.04
2019年3月期第3四半期	318.23	316.46

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	111,603	48,189	43.1
2019年3月期	112,561	45,710	40.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 48,095百万円 2019年3月期 45,545百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	60.00	—	50.00	110.00
2020年3月期	—	60.00	—		
2020年3月期(予想)				60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※2019年3月期の第2四半期末配当金には創立70周年記念配当15円00銭を含んでおります。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	1.9	6,300	△16.8	6,600	△18.2	4,400	△1.3	411.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期3Q	11,086,400株	2019年3月期	11,086,400株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2020年3月期3Q	393,294株	2019年3月期	431,154株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2020年3月期3Q	10,682,305株	2019年3月期3Q	10,656,101株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策の効果により企業業績や雇用・所得環境等に引き続き改善の傾向が見られ、緩やかな回復基調となりました。しかしながら、一部の国・地域における地政学的リスクの顕在化、中国や新興国経済の成長鈍化、米国の保護主義の影響による世界経済の減速懸念など、不安定な国際情勢を背景に依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の中で、IT及びデジタル関連機器製造会社向けの電子部品製造関連設備等の販売が減少したものの、海外向け大型肥料プラント用設備等の大口案件の売上計上があったため、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間と比べて、55億62百万円増加の1,175億30百万円（前年同期比5.0%増）となりました。また、営業利益は1億14百万円減少の48億88百万円（前年同期比2.3%減）、経常利益は74百万円減少の53億45百万円（前年同期比1.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億24百万円増加の36億15百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

報告セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

プラント・エネルギー事業

海外向け大型肥料プラント用設備等の売上計上があり、また、車載用リチウムイオン電池製造設備等の販売が好調であったため、売上高は97億29百万円増加の313億61百万円（前年同期比45.0%増）、セグメント利益（営業利益）は2億68百万円増加の6億49百万円（前年同期比70.4%増）となりました。

産業機械事業

プラスチック製品・食品関連業界向けの成形機及び周辺機器、自動加工機等の売上が減少したため、売上高は39億22百万円減少の171億41百万円（前年同期比18.6%減）、セグメント利益（営業利益）は4億13百万円減少の2億60百万円（前年同期比61.4%減）となりました。

エレクトロニクス事業

IT及びデジタル関連機器製造会社向けの電子部品製造関連設備等の販売が減少したため、売上高は59億9百万円減少の319億20百万円（前年同期比15.6%減）、セグメント利益（営業利益）は3億74百万円減少の18億71百万円（前年同期比16.7%減）となりました。

自動車事業

自動車関連業界向けの自動組立ライン、塗装ライン、車載電子部品製造関連設備等の販売が増加したため、売上高は22億29百万円増加の250億83百万円（前年同期比9.8%増）となりましたが、セグメント利益（営業利益）は92百万円減少の9億32百万円（前年同期比9.1%減）となりました。

ファーマ事業

錠剤外観検査装置やパッケージング用機器・装置等の売上が増加したため、売上高は15億91百万円増加の72億78百万円（前年同期比28.0%増）、セグメント利益（営業利益）は4億22百万円増加の7億65百万円（前年同期比123.0%増）となりました。

航空事業

航空機地上支援機材及び空港施設関連機器等の売上が増加したため、売上高は17億81百万円増加の46億7百万円（前年同期比63.1%増）、セグメント利益（営業利益）は1億65百万円増加の3億81百万円（前年同期比77.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、9億57百万円減少の1,116億3百万円となりました。これは主に、債権回収に伴う受取手形及び売掛金の減少によるものです。

負債合計は、34億37百万円減少の634億13百万円となりました。これは主に、債務支払いに伴う支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

純資産合計は、24億79百万円増加の481億89百万円となりました。これは主に、配当金の支払いがあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益36億15百万円の計上があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月14日に公表した内容に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,839	25,408
受取手形及び売掛金	43,327	36,846
電子記録債権	2,656	3,589
商品及び製品	11,991	11,575
仕掛品	1,108	1,557
原材料及び貯蔵品	454	576
前渡金	11,016	9,893
その他	5,628	5,946
貸倒引当金	△202	△115
流動資産合計	97,818	95,278
固定資産		
有形固定資産	3,080	3,634
無形固定資産	515	734
投資その他の資産		
投資有価証券	8,395	9,346
退職給付に係る資産	1,159	1,145
繰延税金資産	464	415
その他	1,269	1,265
貸倒引当金	△143	△216
投資その他の資産合計	11,145	11,956
固定資産合計	14,742	16,324
資産合計	112,561	111,603
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,395	38,131
短期借入金	7,286	7,306
未払法人税等	1,215	433
前受金	13,242	12,711
引当金	1,560	1,341
その他	1,619	1,781
流動負債合計	65,321	61,705
固定負債		
長期借入金	470	168
繰延税金負債	411	729
引当金	19	24
退職給付に係る負債	340	367
その他	286	417
固定負債合計	1,529	1,707
負債合計	66,851	63,413

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,105	5,105
資本剰余金	3,786	3,788
利益剰余金	35,369	37,810
自己株式	△974	△889
株主資本合計	43,286	45,814
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,961	2,267
繰延ヘッジ損益	△77	△105
為替換算調整勘定	276	13
退職給付に係る調整累計額	98	104
その他の包括利益累計額合計	2,258	2,280
新株予約権	144	71
非支配株主持分	20	23
純資産合計	45,710	48,189
負債純資産合計	112,561	111,603

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	111,967	117,530
売上原価	94,733	100,145
売上総利益	17,233	17,385
販売費及び一般管理費	12,231	12,496
営業利益	5,002	4,888
営業外収益		
受取利息	49	66
受取配当金	143	170
仕入割引	190	132
持分法による投資利益	143	109
その他	232	156
営業外収益合計	759	634
営業外費用		
支払利息	25	42
売上割引	3	2
支払手数料	64	63
為替差損	174	6
和解金	45	—
その他	28	63
営業外費用合計	341	177
経常利益	5,420	5,345
特別利益		
固定資産売却益	34	4
会員権売却益	—	5
関係会社株式売却益	3	—
その他	0	0
特別利益合計	37	10
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	6	1
投資有価証券売却損	—	1
投資有価証券評価損	468	1
特別損失合計	476	3
税金等調整前四半期純利益	4,981	5,351
法人税、住民税及び事業税	1,297	1,491
法人税等調整額	292	241
法人税等合計	1,590	1,732
四半期純利益	3,390	3,619
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,391	3,615

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	3,390	3,619
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△744	306
繰延ヘッジ損益	△55	△28
為替換算調整勘定	△83	△263
退職給付に係る調整額	37	6
その他の包括利益合計	△846	21
四半期包括利益	2,544	3,640
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,544	3,637
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3)
	プラント・ エネルギー 事業	産業機械 事業	エレクトロ ニクス 事業	自動車事業	ファーマ 事業	航空事業	計				
売上高											
外部顧客への売上高	21,632	21,064	37,829	22,854	5,686	2,825	111,891	75	111,967	—	111,967
セグメント間の内部 売上高又は振替高	489	717	1,052	861	131	143	3,396	22	3,418	△3,418	—
計	22,122	21,781	38,881	23,715	5,818	2,968	115,287	98	115,386	△3,418	111,967
セグメント利益	381	673	2,245	1,025	343	215	4,884	7	4,892	109	5,002

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸、保険代理業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額109百万円には、セグメント間取引消去102百万円、たな卸資産の調整額40百万円及びその他の調整額△33百万円が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3)
	プラント・ エネルギー 事業	産業機械 事業	エレクトロ ニクス 事業	自動車事業	ファーマ 事業	航空事業	計				
売上高											
外部顧客への売上高	31,361	17,141	31,920	25,083	7,278	4,607	117,392	137	117,530	—	117,530
セグメント間の内部 売上高又は振替高	363	591	379	538	62	—	1,934	—	1,934	△1,934	—
計	31,725	17,732	32,299	25,621	7,340	4,607	119,327	137	119,464	△1,934	117,530
セグメント利益又 は損失(△)	649	260	1,871	932	765	381	4,861	△4	4,857	31	4,888

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸、保険代理業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額31百万円には、セグメント間取引消去66百万円、たな卸資産の調整額△29百万円及びその他の調整額△5百万円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、新たに自動車事業を設立したことに伴い、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「産業機械事業」「エレクトロニクス事業」から、「産業機械事業」「エレクトロニクス事業」「自動車事業」に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。